

# 高来図書室だより

2022年 5月号 NO.188

諫早市立高来図書室  
〒859-0117  
諫早市高来町峰19-1  
(高来西ゆめ会館内)  
Tel.0957-32-2395  
開室時間 午前10時～午後6時



風薫る5月、外で過ごす時間も気持ちのよい季節となり高来町でも、燕の飛来も見かけるようになりました。5月10日～5月16日は愛鳥週間です。本を片手に野鳥を観察してみませんか？お散歩がてら、高来図書室にもお立ち寄りください。



## 高来町付近で観察できる野鳥

	特徴	生息地・観測地
ホシハジロ	45cmくらいで、カモにている。くちばしは青灰色で根本は黒い。	小ヶ倉水源池 諫早湾
コチドリ	16cmくらいで、スズメより大きい。土砂の色に似ている。	諫早湾
シロチドリ	18cmくらいで、ツバメより少し大きい。全体がずんぐりして見える。	本明川
タカブシギ	22cmくらいで、頭が小さく首やくちばしが細く、脚が長い。	河川 農業用水路
ヒバリ	17cmくらいで、スズメよりほっそりしていて、後頭に冠羽がある。	森山町付近 農耕地

出典

「長崎県の鳥」鴨川誠/著 長崎県生物学会 1983年  
「長崎県の野鳥」長崎県自然保護協会/編 1980年



## おはなし会のはなし



宝探しや、リンゴの皮むきゲームに挑戦したり、雨の中でも楽しいひと時が過ごせたようです。



4月のおはなし会は毎年公民館との共催で小江公園に行っていましたが、今年はいにくの雨模様のため高来夢西ゆめ会館の中で開催されました。

この日のおはなし会はこんなおはなしを読みましたよ

- 【1】 はじめてのはじまり (絵本)
- 【2】 キャバツの中から (手遊び)
- 【3】 こすずめのぼうけん (絵本)
- 【4】 うさぎとかめ (エプロンシアター)
- 【5】 アヒルかも ウサギかも (絵本)
- 【6】 ごきげんのわるいコックさん (紙芝居)

## 5月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

5月のおはなし会は  
5月28日(土)  
午後2時～です  
お楽しみに！

☒ : 休館日      ☑ : おはなし会

※新型コロナウイルスの状況により中止になることがあります。詳しくはホームページをご確認ください。



# 新着案内



## 【一般書】

『恋する検事はわきまえない』 直島翔／著（小学館）  
 特捜部初の女性検事・常盤春子は、着任早々、下水道事業の5社談合事件を任されるが…。表題作など全4話+αを収めた連作短編集。  
 「転がる検事に苔むさず」の続編。『STORY BOX』掲載に書きおろしを加えて単行本化。

『シャルロットのアルバイト』 近藤史恵／著（光文社）  
 シャルロットは7歳の雌のジャーマンシェパード。お利口だけれど、普段はのんきな元警察犬。彼女といると、いろんな事件に遭遇して…。犬と暮らす喜びに満ちたコーギーミステリー。『ジャーロ』掲載に書下ろしを加えて書籍化。

『夏の体温』 瀬尾まいこ／著（双葉社）  
 夏休み、小学3年生の瑛介は血小板数値の経過観察で入院している。退屈な日々を送る病院で、低身長検査入院らしい同学年の壮太に出会い…。表題作など全3編を収録。『小説推理』、中学教科書「国語1」掲載を加筆修正。

『博士の長靴』 瀧羽麻子／著（ポプラ社）  
 天気を変えることはできない。あるがままを受け入れるしかない。天気の研究に生涯をささげた藤巻博士。博士一家・四世代の歴史と、時代ごとに変化する家族の在り方を綴った連作短編小説。『asta\*』他連載に加筆修正。



## その他の新着本

- ❁ 『図解ヨモギ健康法 増補版』
- ❁ 『ヨーロッパの手あみ』
- ❁ 『バテない登山技術』
- ❁ 『サンボンネット・スーのかわいいキルト』
- ❁ 『ラジオ深夜便うたう生物学』
- ❁ 『庭の楽しみ』
- ❁ 『幸せなおべんとう』
- ❁ 『これだけは読んでおきたいすてきな絵本100』
- ❁ 『まいにち食べたいアボカドレシピ』
- ❁ 『部位別全身スキンケア大全』

## 【こどものほん】

### えほん

『7ひきのこうさぎ』

ジョン・ベッカー／文 バーバラ・クーニー／絵（好学社）



ともだちのカエルに会うために出かけた7ひきのこうさぎたち。1番目のこうさぎが途中で疲れてしまったので、もぐらの家で休ませてもらうことにしました。ところが、2番目のこうさぎも疲れてしまい…。

### よみもの

『げたばこかいぎ』

村上しいこ／作 高島那生／絵（PHP研究所）

ある夜、「げたばこかいぎ」によばれた、はるとは、ママのサンダルやブーツたちから「パパのかわぐつがくさい」と苦情を言われる。学校ではるとが先生になぜにおいがあるのか尋ねると、先生は「生きているから」と答えて…。

### きせつの本

『そらいっぱいのこいのぼり』

羽尻利門／作（世界文化社）

家族とおじいちゃんの家を訪ねたケンゴ。今年もおじいちゃんとおばあちゃんは、庭に大きなこいのぼりを立てて迎えてくれて…。こいのぼりの由来を伝え、日本の美しい風景を細密画で描く。絵に潜む文字探しも楽しめる絵本。



## そのほかの あたらしい本

- \* 『ぼくのねこ』
- \* 『ギソク陸上部』
- \* 『じぶんでよめるとりずかん』
- \* 『たびするてんとうむし』
- \* 『未来のハッピースクール計画!』
- \* 『おしりじまん』
- \* 『のいちごつみ』
- \* 『おとがあふれてオムライス』
- \* 『おうちりくじょうグランプリ』
- \* 『くまのピエール』

